

FreeStyleリブレをお使いの患者さんへ

 装着中はセンサーが外れないようにご注意ください。



ドア、家具、人、その他に
センサーをぶつけたり
引っかけたりしないよう
注意してください。



からだを洗ったり、拭いたり
するときに、センサーを引っかけたり
引っばったりしないようにしてください。
※水深1メートルより深いところにセンサーを入れ
たり、30分以上水に浸したりしないでください。



センサーや粘着剤を触る、
押す、引っばるなどは
しないでください。



センサーが外れるおそれ
があるため、腕周りが
ピッタリした服は避けてください。



衣服の着脱時にセンサーを
ぶつけたり引っかけたり
しないよう注意してください。



体が接触するスポーツや
センサーが外れるおそれのある
激しい運動は避けてください。

次のような場合は、血糖測定機能を用いて血糖値の測定を行ってください。

- ・ グルコース値トレンド矢印が「↑」または「↓」と表示された場合。
- ・ センサーにより得られた低血糖又は低血糖の可能性について確認する場合。
- ・ 測定結果と一致しない症状がある、または測定値の正確性に疑問がある場合。

※間質液と毛細血管の生理的な差異により、グルコース測定値に差異が生じる場合があります。
間質液と毛細血管のグルコース値の差異は、食後、インスリン投与後、運動後などの、血糖値が急速に変化するときにみられる場合があります。

次のような場合は、主治医(医療機関)に連絡してください。

- ・ ReaderにLOまたはHIが表示された場合は、血糖測定機能を用いて血糖値を確認してください。
それでもLOまたはHIが表示された場合には、すぐに医師に連絡してください。
- ・ センサーが外れた場合。
- ・ センサー装着部に刺激感や不快感がある場合。
- ・ センサーについて質問などがある場合。




FreeStyle
リブレ

*FreeStyleリブレシステムの詳細情報については、
製品の説明書をご覧ください。

お客様
相談窓口

0120-37-8055

月曜日～金曜日・8:00～20:00 土・日曜日・祝祭日・12/31～1/3・8:00～17:00

 **Abbott**

DOC36433_rev-A JP 12/16